（様式 17）

研究番号	第 26－48

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 心臓 CT における撮影プロトコル別臓器線量および生涯寄与リスク評価
[研究機関名] 聖隷三方原病院
[研究機関の長] 山本 貴道
[研究責任者] 豊田真咲（画像診断部・診療放射線技師）
[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：2026年9月15日～2026年11月29日

・目的・方法：CT検査は、一般撮影などと比較して被ばく線量が多い検査であり、放射線被ばくによるがんの罹患、死亡リスクの増加が懸念されています。本研究の目的は、BEIRⅦレポートに記載されているリスクモデルを用いて、先行研究より特にリスクの高い傾向にあった心臓CT検査の検査目的および撮影プロトコルによる臓器線量と生涯寄与リスクの相違を明らかにし、線量最適化に向けた課題を検討することです。放射線感受性が高い臓器に絞り、BEIRⅦレポートに記載されているリスクモデルを用いて心臓CT検査によって生涯を通じてどのくらいがんの罹患率，死亡率が増加するのか評価します。

■ 対象となる患者さん

2026年5月～2026年9月に当院で心臓CT検査を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし
情報：当院で使用している線量管理システムの情報（年齢、性別、BMI、撮影プロトコル、撮影条件、撮影線量）を用います。

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人　聖隷福祉事業団　総合病院　聖隷三方原病院
豊田真咲　画像診断部
電話 053-436-1251　FAX 053-438-2971